

『デサント』ブランドにて『ファクトリエ』との共同開発第 3 弾

蒸れにくく冬の通勤を快適に

「通勤を快適にするウールコート」を新発売

デサントジャパン株式会社は、ライフスタイルアクセント株式会社（本社：熊本市、代表取締役：山田敏夫）が展開する、日本の「語れる」ものだけを販売する工場直結ジャパブランド『ファクトリエ』との共同開発第 3 弾となる「通勤を快適にするウールコート」を新発売いたします。

2019 年 10 月には、共同開発第 1 弾としてビジネスマンのための「“座る”を快適にするパンツ」を、2021 年 3 月には第 2 弾として在宅勤務でのパソコン作業やリモート会議、そして休日のお出かけと、ジャケットを着用したい様々なシーンで活躍する「ボーダレス エアージャケット」を発売しご好評をいただきました。

今回は、蒸れにくいウールコート「通勤を快適にするウールコート」を開発致しました。コロナ禍で通勤スタイルも変化し、電車やバスに乗るまでに密を避けて一駅分歩いたり、少し離れた駅まで自転車を利用する人が増えています。自転車に乗る際の動きやすさやスポーティなスタイルへのニーズに応え、駅までの道のりで汗をかいた上に電車に乗った際の車内の暑さで、蒸れを感じたり、脱いだ上着が荷物になることへの不快感を軽減するためのアイテムです。商品は、デサントアパレル株式会社西都工場（宮崎県西都市）（※ 1）にて生産され、11 月 10 日（水）より『ファクトリエ』EC サイトにて予約が開始されます。

【製品概要】

品 名：「通勤を快適にするウールコート」

メーカー希望小売価格：¥ 60,500（税込）

サイズ：M、L、LL

カラー：グレー



【Factelier（ファクトリエ）について】

ライフスタイルアクセント株式会社が展開する、日本の語れるものだけを販売するメイドインジャパブランドです。ファクトリエの山田代表が日本全国を回り、世界で戦える技術と誇りをもった工場のみと直接提携し、自社サイトにて商品を販売しています。ものづくりの伝え手として工場と消費者をつなぎ、日本のものづくりを元気にするとともに、ものづくりから世界ブランドが生まれることを目指しています。

【「通勤を快適にするウールコート」商品特徴】

- ・素材には特別な技術で高密度に織り上げたウールを採用。
高密度なウール織物ですが、ウール特有の風合いと吸放湿性を備えています。
- ・ウールが持つ吸放湿性に加え、脇部にパンチングベンチレーションを施して蒸れを軽減します。レーザーで生地パンチングする（穴をあける）という『デサント』のトレーニングウェアの換気に使っている技術です。
- ・スポーツブランドならではの、自転車に乗った姿勢を考慮した動きやすいパターンを採用。シルエットや首元の高さにまでこだわった上質感のあるカジュアル過ぎないデザインです。
- ・フード部分の先端は折り返し仕様で、小雨などの際、折り返しを伸ばすことで、フードのツバが大きくなるので、目に雨が入りにくくなります。『デサント』のスキーウェア等で採用されている技術です。
- ・袖先はベルクロによるアジャスター仕様で、自転車走行時の袖口のバタつきや風雨などの衣服内侵入を防ぎます。



脇部のパンチング



フード部分の折り返し仕様

※ 1 デサントアパレル株式会社西都工場について

同工場は、トップ選手用水着やサッカーJリーグのチームユニフォームなどを製造しています。

レーシング水着の無縫製加工（接着技術）や、デザインや機能に拘るゴルフウェアなどのレーザーを使った加工を得意としています。

【関連サイト URL】

- ・「通勤を快適にするウールコート」（商品ページ）：

https://factelier.com/products/15308/?utm_source=pr&utm_medium=release&utm_campaign=2021111001

- ・「“座る”を快適にするパンツ」（商品特集ページ）：

https://factelier.com/contents/detail.php?product_id=13855

- ・「ボードレス エアージャケット」（商品ページ）：

https://factelier.com/products/list_search.php?keyword=MUR0005

【参考資料：衣服内湿度の実験結果について】

当社の研究開発拠点「DISC（DESCENTE INNOVATION STUDIO COMPLEX）OSAKA」において、今回発売するコートと比較品との衣服内湿度の差を検証いたしました。

今回発売するコートは、ウールの吸放湿性とパンチング仕様により、30 分間発汗後の衣服内湿度が比較品に比べ約 11%程度低いことがわかりました。

〈実験内容〉

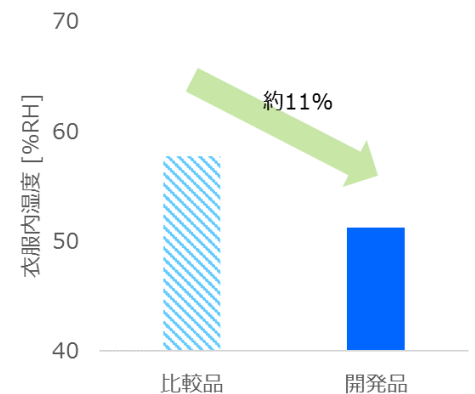
一定環境下(室温 25℃、湿度 30%)において、温度 33℃に設定した発汗マネキンから、30 分間発汗させた後の衣服内の湿度を比較。

発汗量：100 g/m²/h

測定値：胸上部、胸下部、背、脇の平均値

比較品：一般的にウインドブレーカー等を使用される生地を使用した製品
(パンチングは塞いで実験)

混率はポリエステル 69%、複合繊維(ポリエステル) 31%



〈実験の様子〉



開発品

比較品